



うすい



佐倉市臼井地区社会福祉協議会 発行者 左奈田雄一 編集 広報事業部

20 年度総括 ～ボランティアの方々と一緒に

臼井地区社協会長 左奈田雄一

いきいきサロン事業部を立ち上げてから2年目、今年は3地区で10回、サロンが開かれました。いまではすっかり地域に根付いて、たいへん繁盛し大勢の方が来てくださっています。プログラムも各地区でそれぞれに趣向をこらし、歌とおしゃべり、アコーデオンキーボード演奏、健康体操と健康講話、手品、臼井の歴史ものがたりなどを組み合わせて来場者を楽しませています。スタッフも福祉委員のみならず、地元ボランティアの方々も多数参加してくださっています。来場者の年齢層も広がりつつありますが、女性の方が圧倒的に多いのが現状です。隣近所で誘い合って男性の方もどんどん参加してください。

高齢者の方々がひきこもりにならないように、近所の声掛けが大事だと思います。

3世代交流の親子いもほり会は170人を超える盛況で参加者はいもほりとビンゴゲームを楽しみました。このお芋は毎年臼井の篤志家の方が提供してくださっています。今年は特に雨不足で苗が枯れたので3回も植え替えて育ててくださったことです。感謝いたします。

敬老会では今年度も臼井小の児童、臼井西中の生徒達がコーラスに、ブラスバンドに、そして恒例のロクソランにと大いに敬老会を盛り上げてくれました。来場された方々も元気をもらって帰られました。出席者も300人を超えましたが出席率は昨年と同じくらいでした。21年度はさらに工夫をしてより多くの方を迎えたいと思います。また運営に当たっては200人近い町内会自治会の方々にもお世話になりました。ありがとうございました。

この他、各事業部の活動も無事に終わりましたが、このように地区社協の活動は多くの町内会自治会やボランティアの方々を支えられています。来年度はより地域福祉が充実するような活動をしたいと考えております。今後ともご協力お願いいたします。

いきいきサロン事業部

- * 100円喫茶サロン ～4会場 計1回開催
- ・ 稲荷台班 稲荷台1丁目/2丁目町内会館
5/24(土) 7/12(土) 10/4(土) 3/7(土)
- ・ うすい荘班 うすい荘
7/5(土) 10/4(土) 3/7(土)
- ・ ニッコ班 ニッコ会館
6/24(水) 11/26(水) 2/25(水)

高齢者福祉事業部

- * ひとり暮らしの高齢者昼食会(いこいの会)
6/5(木)、11/11(火)
- * 施設訪問 6/26(木) 2/27(金)
- * 臼井ふるさとにぎわ祭り 8/23(土)
- * 愛の箱回収 2/21(土)

児童福祉事業部

- * 親子いもほり会 11/2(日)
- * 昔の遊び(王子台地区社協協働)
12/8(月)於王子台小学校

全体事業

- * 福祉委員定例会 7回 理事会 9回
- * 敬老会 9/19(金)
- * 地域別住民福祉懇談会
- ・ 第3ブロック 10/18(土) 臼井公民館
- ・ 第2ブロック 11/9(日) うすい荘
- ・ 第1ブロック 11/30(日) 八幡台会館
- * 研修 6/28(土) 新人研修 11/15(土) 講演会
- * 募金活動 岩手 宮城内陸地震、赤い羽根
歳末助け合い
- * 救急救命心肺蘇生法 3時間講習 1/24(土)
- * バス研修～アルムの森 2/5(木)

広報事業部

- * 広報紙 社協うすい発行
10号(6/25) 41号(12/6) 42号(3/21)
- * ホームページ更新 204月～23月 42回
- * 活動紹介パネル・パンフレット作成
- * 各行事ポスター作成(敬老会・サロン)

もっと理解と愛の手を

自力更正施設を見学して - 2 月 5 日(木)



(左)作業所で作られた作品は「福祉ショップおんじい」で販売されている

先だって、私たち福祉委員 24 名は、研修の一環として富津市の社会福祉法人「アルムの森」を訪ねた。運営するいくつかの事業所は、それぞれ知的障がい者の自力生活と地域活動への支援センターである。出迎えていただいた職員のみなさんが明るく、声に張りのあるのがうれしかった。まず理事長さんから「ここは施設利用者の尊厳の保持を第 1 に、地域と一体となって本人の自立を支援していく更正施設である」旨の説明があった。

私たちが見学させてもらった施設は、その中の 2 か所で、ともに通所ユーザー（サービス）の支援施設であった。

1 つ目の「ペーターの丘」は、日々の作業で、自らの職業適性能力を知り、就業を目指すための自立を支援する施設である。作業内容は陶芸、工作、手芸など多岐にわたっている。なかには、機織などがあり、かなり高度な作業もあった。

2 つ目の「ハイジの丘学園」は、作業、外出クラブ活動、地域交流などの活動を通じて自立更生を支援する施設である。中でも印象に残ったのは、小さなビーズの穴に糸を通す作業であった。神経を集中して黙々と手を動かしている。そのうち、手首にはめる色とりどりのきれいなビーズの輪が出来上がった。達成感と爽快感に浸っている本人の笑顔が忘れられない。

どの施設にも、常に笑みを絶やさずに指導している職員の姿があった。だが知的障がい者の自立、ということになると、まだまだ課題があるのだろう。自立を地域で助け支える必要を感じた。

帰りに鋸山の「日本寺」に寄り観音様を拝んだ。2 つの事業所での職員と利用者の顔が浮かんで消えた。

(廣吉)

愛の箱 および 寄付について

本年度もご協力
ありがとうございました



寄付をいただきました

昨年 12 月 9 日、臼井地区社協の事務所がある「うすいセンター」宛に、1 通の封書が届きました。差出人欄にはひらがなで「すずき」とだけ書かれ、中には「福祉に役立ててください」というメモ書きと 12,000 円の現金が入っていました。

うすいセンターで一緒に事務所を構える王子台地区社協、臼井東地区社協と検討した結果、各地区で 4,000 円ずつを寄付として受け取らせていただくことになりました。

臼井地区社協ではこの金額を「愛の箱」に入れさせていただき、今後有益な使い途を考えることに致しました。

この場を借りて御礼申し上げます。どうもありがとうございました。

愛の箱報告

福祉の心「愛の箱」は地域の皆さんから温かい心を頂いている浄財の箱です。現在臼井地区社協では、15ヶ所に設置させていただいています。

今年度(20.3~21.2)は **56,769 円**のご寄付をいただきました。

ご協力
ありがとう
ございました



愛の箱設置場所

- * 稲荷台郵便局
- * うすい歯科医院
- * うすいセンター
- * うすい荘
- * 臼井田自治会館
- * 臼井郵便局
- * 太田堂
- * スーパータイヨー佐倉店
- * ニッコー会館
- * 八幡台会館
- * ファミリーマート
- * プランドール
- * 丸進クリーニング
- * ヤマトヤ本店
- * 渡辺商店 (アイウエオ順)

臼井地区社協活動報告

20年度後半の活動について

救急救命心肺蘇生法講習会 施設訪問 佐倉市消費生活展参加

救急救命心肺蘇生法講習会

1月24日(土)本年度も福祉委員は救急救命心肺蘇生法講習を受講しましたこれは緊急事態に即応できるよう毎年行っている講習ですが、今回は「普通救命講習」という3時間の講習を受講しました

この講習ではビデオ講義、心肺蘇生法実技、訓練用AED(自動体外式除細動器)を使っての実技講習を3時間受講し、終了後心肺蘇生法(AED含む)の実技テストを行い、修了者には修了書(携帯用・免許サイズ)が交付されます。今回は3時間講習ということで少ない人数のグループで、しっかり実技講習を受け、無事に全員修了証を授与されました



(上)修了証
(左)講習の様子



施設訪問～高齢者福祉事業部

2月27日(金)、高齢者福祉事業部のメンバー4名は福祉施設見学勉強会で身体障がい者通所授産施設「オリオンハウス」および知的障がい者通所施設「よもぎの園」を訪問。福祉施設の現状などを職員の方に伺うとともに、施設内を見学しました



佐倉市消費生活展参加

佐倉市消費生活展(佐倉市主催)が、今年も1月24日(土)・25日(日)にジャスコ階催事場で開催されました。今年のテーマは昨年同様「安全な暮らし環境を守るのはあなたです」。臼井地区社協も「佐倉市社会福祉協議会」として王子台地区社協、臼井東地区社協と協働で参加しました(写真左)

「社協ってなあに?」というテーマで、社会福祉協議会の周知・啓発を行い、多くの方にご来場いただきました

当日は社協に関する簡単なクイズ形式のアンケートにもお答えいただいています。また、今年はアンケートの解説書もお渡ししました。アンケートの結果についてはホームページで詳しく紹介しています

* 解説書は現在、ジャスコ3階うすいセンター前のラックに置いてあります

ジャスコ・イエローシートキャンペーン協力のお願い

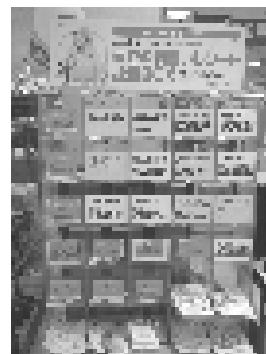
ジャスコ毎月11日にお買い物をする
黄色いレシート発行されるのをご存じですか?

ジャスコでは地域への社会貢献活動の一環として毎月の「イオンデー」に黄色いレシート発行しています

このレシート登録団体の専用の投函ボックスは入れていただくとレシート金額の1%が物品でその団体に寄贈されます

20年度後期分は2月11日に締め切れ、今月末に対象金額の通知、4月末頃に贈呈式があります

金額やいただく品物については、またホームページおよび次回の広報紙でご報告いたします



* 箱の配置は公平を期するためときどき変わります

いろいろな団体がありますがぜひ「臼井地区社会福祉協議会」と書かれた箱へ黄色いレシートを投函ください!! ご協力をお願いします

～ 3 つの会場で 100 円喫茶サロン開催 ～

各地で好評の 100 円喫茶サロンがニッコー会館(2月25日)うすい荘(3月7日)稲荷台2丁目会館(3月7日)で開催されました。

ニッコー会館のサロン当日は、あいにくの雨模様で心配でしたが、77名の参加者があり、関係者ボランティアの方々はホッとした表情でした。

そしていつもの通り志村さんのキーボードと越川さんの歌唱指導により合唱が始まりました。

おしゃべりの時間には、今回初参加の94歳の女性が紹介され、参加者の暖かい拍手で歓迎を受けました。

会場には車で連れてきてもらったというその方に感想を聞きましたところ「今日は本当に楽しかったです。私は楽しい事が大好きなんです」と、嬉しそうに話してくれました。

こういった好奇心旺盛さが、長寿の秘訣かも知れないと思いました。

また、ご近所の高齢の方を一緒にお連れいただくことが、サロンの目的とする原点のひとつかも知れません。

おしゃべりの後は「春の歌集」を使って再び合唱です。皆さん、最後まで楽しく、元一杯歌って散会しました。(宝田)

【20年度サロン】

開催 10 回、来場 582 人



ニッコー会館



うすい荘

* 参加者は62名。歴史のおはなし、キーボードでの合唱、健康体操、ハーモニカ演奏などが行われました。(3月7日)



稲荷台 2 丁目町内会館

* 参加者は57名。今回は1時から開始、介護のおはなし、手品、アコーディオン演奏に合わせたの合唱などが行われました。(3月7日)

ご意見はうすいセンターまで

「うすいセンター」(臼井・王子台・臼井東地区社協合同事務所)
 臼井地区社協担当日は
毎週月曜日・木曜日
 開館時間・午前9時半～午後4時半
 (12時～1時は昼休憩です)
 住所: 佐倉市王子台1 23
 レイクピアウスイ3階
 電話: 043(462)0743
 メールアドレス:
 center-usui@catv296.ne.jp
 ホームページ:
 http://www.catv296.ne.jp/~usui-syakyo/

* 編集後記 *

2月11日、小田原市の豊我梅林に行ってきました。豊我地区の広大な平地に3万5千本の白梅があつて、早咲き梅はほぼ満開でした。

見渡す限り白一色の雲海と思えるような景観と、一面に漂う梅の香りに感動しました。梅の木全てが数十年経たと思われる巨木ですが、手の届きそうな高さで枝を低く張り出しているのが、目の前で端正で可憐な一輪一輪を觀賞できました。

この地は江戸時代からの食用梅の産地なので白梅ばかりで紅梅は殆どありませんでした。梅の実の採取がしやすいように低木にしているのです。紅白梅やいろいろな種類の梅がある観賞用の庭園梅林とは違う「生活に密着した梅林で、大事に大事に育てた梅の花なのだ」との思いで觀賞しました。(し)